学校番号	1011

令和８年度　(専)体育科

教科	(専)体育	科目	(学)ライフスポーツB	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	「ステップアップ高校スポーツ　２０２２」　（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現代社会において運動をすることの必要性を認識し、自らが主体的に取組むことによって生涯にわたり運動を実践できる能力を身につける。また、より専門的な知識・技能を習得することも大きな目的である。
・他の生徒と協力し、ルール・マナーを守り授業に参加すること、協力・責任を果たすことを学ぶ。

2　学習の到達目標

・幅広いジャンルのスポーツ種目を体験し、各種目の特性についての理解と課題解決を目指した計画的な運動の実践を通して、より高い技能習得とその技能を発揮してゲームを楽しむことができる資質や能力を伸ばす。
・生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指して、自己や仲間の課題に応じた運動の取組み方や計画を工夫したり改善したりできる。
・一生涯、何らかの形でスポーツに親しめる環境を自分たちで整えることの意義を考え、仲間・相手・支援者（審判や競技関係者）を尊重する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	運動の合理的・計画的な実践に関する具体的な事項及び生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するための理論について理解している。 基本的なスキルを身につけ、その種目の持つ特性を体感できる。	生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指して、自己や仲間の課題に応じた運動の取組み方や計画を工夫したり改善しようとしている。	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的・計画的な実践に主体的、協力的に取組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。
男子・女子は原則として、以下の表に示す通り別カリキュラムで実施しますが、種目によっては男女共修にする場合もあります。

＜男子用＞

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
第一期	球技(ネット型・ベースボール型)	バレーボール ソフトバレーボール ソフトボール キックベースボール	a:個人スキル 状況に応じたボール操作や空間を理解したプレイを行うことができる。 b:チーム評価 自己や仲間の課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて取組み方を工夫することができる。 c:授業に取り組む姿勢 自己の責任を果たし、仲間と互いに協力し合い、安全・ケガ予防の配慮をしようとしている。	スキルテスト ゲーム評価など	ルール・マナーテスト レポート など	授業観察 レポート など
第二期	ゴルフ	ゴルフ (基礎) ゴルフ(実践) (近隣の打球場にて)	a:個人スキル 状況に応じたグラブ操作や空間を理解したプレイを行うことができる。 b:練習計画 自己や仲間の課題に応じた運動の取組み方や計画を工夫したり改善したりしようとしている。 c:授業に取り組む姿勢 学習に主体的に取り組もうとしている。	スウィングフォーム	距離に応じたスウィング レポート クラブに応じたスウィングと打球	授業観察 レポート など
第三期	球技(ゴール型)	バスケットボール サッカー	a:個人スキル 攻防を展開するため、状況に応じてスペースを埋める動きや、安定したボール操作と状況に応じた守備などの動きができる。 b:チーム評価 これまでの学習を踏まえて、チームが目指す目標に応じたチームや自己の課題を設定し、その解決に向けた取り組みができる。 c:授業に取り組む姿勢 学習に主体的に取り組もうとしている。チームの合意形成に貢献しようとしている。	スキルテスト ゲーム評価など	ルール・マナーテスト レポート など	授業観察 レポート など

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

＜女子用＞

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
第一期	球技(ネット型)	テニス (シングルス･ダブルス) 卓　球 バドミントン バレーボール ソフトバレーボール	a:個人スキル 状況に応じたラケット操作や空間を理解したプレイを行うことができる。 b:チーム評価 これまでの学習を踏まえたうえで、相手とのかけひきの中で自己の課題を設定し、その解決に向けた取り組みができる。 c:授業に取り組む姿勢 学習に主体的に取り組もうとしている。ダブルスの時などにチームの合意形成に貢献しようとしている。	スキルテスト ゲーム評価など	ルール・マナーテスト レポート など	授業観察 レポート など
第二期	ゴルフ	ゴルフ (基礎) ゴルフ(実践) (近隣の打球場にて)	a:個人スキル 状況に応じたグラブ操作や空間を理解したプレイを行うことができる。 b:練習計画 自己や仲間の課題に応じた運動の取組み方や計画を工夫したり改善したりしようとしている。 c:授業に取り組む姿勢 学習に主体的に取り組もうとしている。	スウィングフォーム	距離に応じたスウィング レポート クラブに応じたスウィングと打球	授業観察 レポート など

第 三 期	球技(ゴール型)	アルティメット フットサル ミニサッカー	a:個人スキル 攻防を展開するため、状況に応じてスペースを埋める動きや、安定したディスク操作と状況に応じた守備などの動きができる。 b:チーム評価 これまでの学習を踏まえて、チームが目指す目標に応じたチームや自己の課題を設定し、その解決に向けた取り組みができる。 c:授業に取り組む姿勢 学習に主体的に取り組もうとしている。チームの合意形成に貢献しようとしている。	スキルテスト ゲーム評価など	ルール・マナーテスト レポートなど	授業観察 レポートなど

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度